



# の安全保障シンポジウム in 帯広

農業王国 十勝の『水』を考えよう

と き 平成21年4月17日(金) 15:00~17:00

ところ ホテル日航ノースランド帯広 2階 ノースランドホール  
(帯広市西2条南13丁目1番地 Tel 0155-24-1234)

参加費 無 料 ※参加申し込みが必要です(詳しくは裏面に記載しております)

## プログラム

- ・開会の辞 帯広商工会議所会頭 高橋 勝坦
- ・話題提供 水の安全保障に向けて  
国内外における水をめぐる動き  
北海道・帯広の水問題への取り組み  
日本水フォーラム事務局長 竹村 公太郎 氏  
国連環境技術顧問 GWJ代表 吉村 和就 氏  
中央大学理工学部 教授 山田 正 氏
- ・意見交換 (ファシリテータ)  
北海道大学名誉教授  
水の安全保障戦略機構執行審議会共同議長 丹保 憲仁 氏  
パネルディスカッション『十勝の水を考える』
- ・閉会の辞 帯広市川西農業協同組合  
代表理事組合長 有塚 利宣

主 催 水の安全保障シンポジウムin帯広 実行委員会  
帯広商工会議所 北海道十勝管内商工会連合会 帯広市川西農業協同組合  
帯広建設業協会 十勝測量設計協会 アクアコスモス会 ふるさと十勝 十勝川研究部会

後 援 水の安全保障戦略機構

お問い合わせ 水の安全保障シンポジウムin帯広 実行委員会事務局

Tel 0155-31-8221 Fax 0155-31-4499 (株式会社 北開水エコンサルタント 内)



# 水の安全保障シンポジウム in 帯広

農業王国 十勝の『水』を考えよう

## ■なぜ今『水』の安全保障なのか

私たちが暮らす地球に生命の誕生をもたらした“水”。

水は私たちへ恵みを与え、同時に私たちは森・川・海の水循環の中で様々な文明や歴史を育んできました。

その水は21世紀の今、短時間に猛烈な勢いで局地的に雨を降らせる「ゲリラ豪雨」や河川の増水・氾濫による災害のほか、帯広では昨年、少雨による渇水により農作物の生育や生産活動に影響を及ぼし、私たちの生命や財産を脅かそうとしています。

『農業王国』と呼ばれるここ帯広から、これからの水について考えましょう。

## ■講師紹介



### 竹村 公太郎(日本水フォーラム事務局長)

1970年に建設省に入省。近畿地方建設局長を経て国土交通省河川局長を歴任。2004年より(財)リバーフロント整備センター理事長を務め、2006年6月より日本水フォーラム事務局長を務める。

著書に「日本文明の謎を解く」(清流出版)、「土地の文明」(PHP 研究所)、「幸運な文明」(PHP 研究所)など。



### 吉村 和就(国連環境技術顧問 GWJ代表)

長年、大手エンジニアリング会社にて営業、研究開発、市場調査、経営企画等に携わり、1997年、日本国の要請により、国際連合ニューヨーク本部に勤務。9.11NY同時多発テロ後、日本に帰国し、グローバルウォーター・ジャパン(GWJ)を設立。幅広い国際情報・人脈ネットワークを駆使しISO・TC224の日本代表、欧州水フォーラムでのパネリストなどを務め、各省庁の水関連委員を歴任するなど、日本を代表する水環境問題の専門家の一人。

最近では自民党の特命委員会「水の安全保障研究会」の特別委員として、「G8洞爺湖サミット」の閣僚宣言の草案に関わる。



### 山田 正(中央大学理工学部都市環境学科 教授)

東京工業大学助手、防衛大学校助教授、北海道大学助教授、中央大学助教授、現在に至る。

研究において昭和56年土木学会論文奨励賞、平成9年土木学会論文賞を受賞。学術活動として土木学会理事、水工学委員会委員長、日本学術会議大気・水圏科学研究連絡委員会陸水専門委員、国際学術交流委員、アジア学術会議委員、社会活動として各省庁、自治体の専門員を務める。

土木工学、水文学、気象学、河川工学と水の循環が専門である。

(ファシリテータ)



### 丹保 憲仁(北海道大学・放送大学名誉教授/日本水フォーラム副会長/北海道開拓記念館館長 中央大学研究開発機構教授)

北海道大学総長(現名誉教授)、放送大学学長(現名誉教授)等を歴任し、現在は、日本水フォーラム副会長北海道開拓記念館館長及び中央大学研究開発機構教授を務める。社会的活動においては、日本学術会議会員、大学基準協会会長、国際水協会会長、土木学会会長、文部科学省大学設置・法人審議会・会長等を歴任した。

水質、浄水技術、水文循環、社会資本整備、大学運営等に関わる数多くの著書、編著あり。工学博士。

## ■参加お申し込み方法 締切：4月9日(木)

下記ホームページより申請書をダウンロードし、FAX・E-mailで下記までお申し込みください。または郵便はがき・FAX・E-Mailで「住所・氏名・連絡先(TEL/FAX/E-mail)・参加人数」をお知らせください。

ホームページ：<http://www.suiko.jp/symposium/>

## ■参加お申し込み・お問い合わせ先

「水の安全保障シンポジウムin帯広」参加申込係

〒080-0314 北海道河東郡音更町共栄台西11-1  
株式会社北開水工コンサルタント 技術企画部 内  
TEL:0155-31-8221 FAX:0155-31-4499  
E-Mail:symposium@suiko.jp

※個人情報とは適正に管理し、当シンポジウムのお申し込み以外には使用いたしません。

## ■会場案内



ホテル日航ノースランド帯広  
ノースランドホール

〒080-0012 北海道帯広市西2条  
南13丁目1番地

TEL:0155-24-1234(代表)

FAX:0155-28-3553

「水の安全保障シンポジウムin帯広」についての詳細は、以下のホームページにてご覧いただけます。

ホームページ：<http://www.suiko.jp/symposium/>